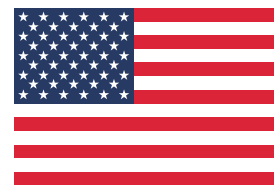


株式会社三井住友銀行

2023年6月20日満期 米ドル建社債(グリーンボンド)



期間 4年6ヶ月 **利率** 年3.37%(税引後 年2.685%※)

米ドルベース

※税引後の利率は、源泉徴収税率20.315%を基準に算出しており、小数点以下第3位未満を切り捨てています。

売出期間 2018年 12月11日(火) ~ 2018年 12月20日(木)

売出要項

- | | |
|-----------------------------|--|
| < 売出価格 > 額面金額の100% | < 償還日 > 2023年6月20日(火)
利金のお受取は利払日の原則翌営業日以降、償還金のお受取は償還日の原則翌々営業日以降となります。 |
| < 申込単位 > 額面1,000米ドル | < 格付 > A1 (Moody's)、A (S&P)
AA (JCR) |
| < 受渡日 > 2018年12月21日(金) | |
| < 利払日 > 年2回(毎年6月20日・12月20日) | |

主なリスクについて

- 為替の変動により当初お買付の為替水準より円高米ドル安となる場合、投資元本を割り込むことがあります。
- 本債券の価格は、市場金利の変動などにより上下しますので、償還前に売却する場合には、投資元本を割り込むことがあります。
- 発行者の経営・財務状況の変化および格付などの外部評価の変化などにより、投資元本を割り込むことがあります。

ご投資にあたって

- ご検討にあたっては、最新の「目論見書」「販売説明書」「契約締結前交付書面」を必ずご覧ください。これらは、三井住友銀行本支店等にご用意しています。
- 債券を、三井住友銀行の金融商品仲介にもとづき、募集・売出し等により、またはSMBC日興証券との相対取引により、当該債券の建て通貨で購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。
- 債券のご購入、ご売却にあたって円貨から外貨または外貨から円貨への転換の際は、為替手数料がかかります。購入時と売却時の適用為替相場には差があるため、為替相場に変動がない場合でも、売却時の円貨額が購入時の円貨額を下回る場合があります。
- 為替手数料は通貨や購入金額、売却金額により異なるため、具体的な金額・計算方法を記載することができません。為替手数料については、三井住友銀行の窓口までお問い合わせください。
- 三井住友銀行が金融商品仲介で取り扱う商品は元本保証ならびに利回り・配当の保証のいずれもありません。
- 金利の変動等による債券価格の上昇・下落、為替相場や株式相場の変動、発行者の財務状況の変化等により、投資した資産の価値が投資元本を割り込むリスクやその他のリスクはお客さまのご負担となります。
- 三井住友銀行が金融商品仲介で取り扱う商品のご購入にあたっては、SMBC日興証券に「証券総合口座」および「外国証券取引口座」を開設いただく必要がありますので、三井住友銀行がお取り次ぎいたします。
- 三井住友銀行が金融商品仲介で取り扱う商品は預金ではありません。
- 三井住友銀行が金融商品仲介で取り扱う商品は預金保険の対象ではありません。預金保険については、窓口までお問い合わせください。
- 金融商品仲介で取り扱う商品はSMBC日興証券にて保護預りしますので、投資者保護基金の対象となります。
- 外国債券の場合、利金のお受取は、利払日の原則翌営業日以降、償還金のお受取は、償還日の原則翌々営業日以降となります。なお各債券の取扱休業日は別途お問い合わせください。
- 販売額に限度がございますので、売り切れの際はご容赦ください。
- 債券に関する価格情報および格付の状況等につきましては三井住友銀行までお問い合わせください。
- 債券の利子については、利子所得として申告分離課税の対象となります。
- 債券の譲渡益および償還益は、上場株式等に係る譲渡所得等として申告分離課税の対象となります。
- 割引債の償還益は、償還時に源泉徴収されることがあります。
- 税金に関するご相談については、専門の税理士等にご相談ください。
- このご案内は、作成時点における法令その他の情報に基づき作成しており、今後の改正等により、取扱が変更となる可能性があります。

金融商品仲介業務を行う登録金融機関

委託金融商品取引業者



株式会社三井住友銀行
登録金融機関 関東財務局長(登金)第54号
加入協会/日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会



SMBC日興証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号
加入協会 日本証券業協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

三井住友銀行(以下、SMBC)のグリーンボンドは、
地球環境の維持・改善に貢献したいという投資家の皆様の思いと、
国内外で展開される環境貢献プロジェクトへの資金需要の橋渡し役となっております。

SMBCにおける持続可能な社会の実現に向けた取り組みについて

SMBCでは、社会的な課題の解決に貢献していくために、「環境」「次世代」「コミュニティ」の3つの重点課題と注力するSDGsを設定し、本業を通じた取り組みにより、ステークホルダーの皆さまとともに持続可能な社会の実現に向けた活動を行っております。特に、「環境」については、国内外の再生可能エネルギー等のプロジェクトファイナンスによる支援に加え、グリーンボンド発行を通じて、環境ビジネスの推進・環境負荷軽減に一層貢献してまいります。



ステークホルダーとともに目指すSDGs重点目標



SMBCグリーンボンドについて

SMBCが発行するグリーンボンドは、地球環境の維持・改善を支援するための債券です。グリーンボンド発行による調達資金は、再生可能エネルギー、エネルギー効率化といった「グリーン適格プロジェクト」への投融資に利用されることを前提として発行されます。



尚、SMBCが発行するグリーンボンドは、国際資本市場協会(ICMA)が定める「グリーンボンド原則2018」*1、及び環境省が定める「グリーンボンドガイドライン2017年版」*2に則り発行しております。

また、本グリーンボンド発行について、環境省の平成30年度グリーンボンド発行促進体制整備支援事業*3の補助金交付対象に認定されております。

- *1 「グリーンボンド原則(Green Bond Principles) 2018」とは、国際資本市場協会(ICMA)が事務局機能を担う民間団体であるグリーンボンド原則執行委員会により策定されているグリーンボンドの発行に係るガイドラインです。
- *2 「グリーンボンドガイドライン2017年版」とは、グリーンボンド原則との整合性に配慮しつつ、市場関係者の実務担当者がグリーンボンドに関する具体的対応を検討する際に参考とし得る、具体的対応の例や我が国の特性に即した解釈を示すことで、グリーンボンドを国内でさらに普及させることを目的に、環境省が平成29年3月に策定・公表したガイドラインです。
- *3 グリーンボンドの発行体に発行支援(外部レビューの付与、グリーンボンドコンサルティングの実施等)を行う者(発行支援者)に対して、その発行支援費用を環境省が補助するものです。

グリーン適格プロジェクト

以下に定めるグリーン適格プロジェクトカテゴリーに少なくとも1つ以上該当することの他、諸条件をすべて満たすものがグリーン適格プロジェクトとなります。

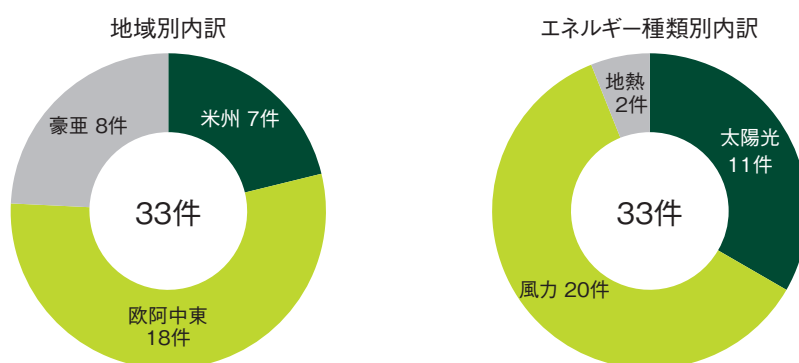
再生可能エネルギー	太陽光、風力、地熱、バイオマス、小規模水力の再生可能エネルギー施設の開発、建設、および運営事業
エネルギー効率化	LED照明や高効率HVAC（暖房、換気および空調）、建築断熱材、エネルギー使用量のコントロールシステム等、エネルギー効率の向上に資する省エネ設備に関する事業
グリーンビルディング	グリーンビルディングの第三者評価機関による評価が、一定以上の水準である、新しい建物の建設または既存の建物の修繕に係る事業
クリーンな運輸	クリーンエネルギー車への移行、および公共交通機関の開発、運営および更新を支援する事業
汚染の防止と管理	廃棄物のリサイクルや廃棄物処理発電に関連するプロジェクト

SMBCにおける再生可能エネルギーのプロジェクトファイナンス

SMBCは、従来より国内外で太陽光発電や風力発電等の再生可能エネルギー事業等に対するプロジェクトファイナンスを実施しており、確かな実績を有しております。

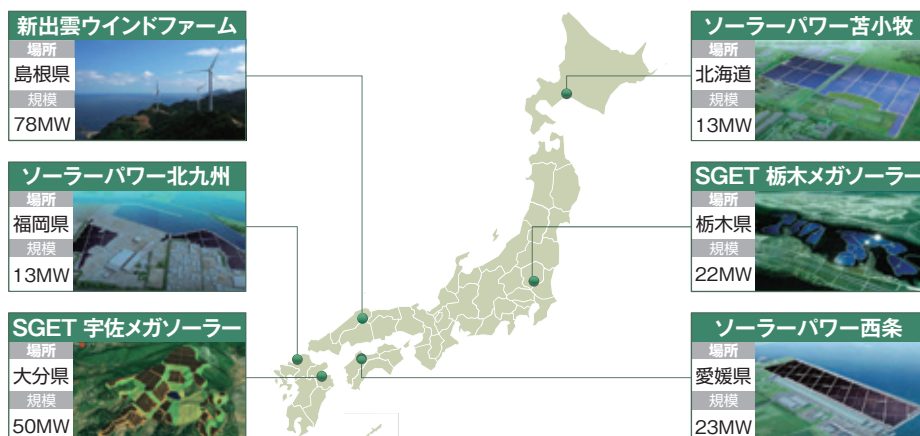
再生可能エネルギーへのプロジェクトファイナンス実績

2017年度は、計33件の再生可能エネルギープロジェクトに取り組みました。



国内の再生可能エネルギープロジェクト事例

SMBCは、再生可能エネルギープロジェクトに世界各地で取り組んでおり、国内では以下の通り、全国で実績がございます。



※上記プロジェクトファイナンスの実績、事例はグリーンボンド発行により調達した資金によるものではありません。

株式会社三井住友銀行

2023年6月20日満期 米ドル建社債(グリーンボンド)

購入額面1万米ドル、利率:年3.37%(税引前・米ドルベース)、
単価:100.00、1米ドル=113円で買い付け償還まで保有した場合の
「各為替レートによるキャッシュフロー(円ベース)のシミュレーション(個人のお客様)」

(①購入金額=1,130,000円)

為替レート (米ドル・円)	②償還代金	③受取利金 (源泉徴収前)	④元利金合計 ② + ③	⑤損益合計 ④ - ①	(ご参考) 受取利金 (源泉徴収後※)
115円	1,150,000円	174,397円	1,324,397円	194,397円	138,959円
110円	1,100,000円	166,815円	1,266,815円	136,815円	132,917円
105円	1,050,000円	159,232円	1,209,232円	79,232円	126,875円
100円	1,000,000円	151,650円	1,151,650円	21,650円	120,834円
98.13円	981,300円	148,814円	1,130,114円	114円	118,574円
95円	950,000円	144,067円	1,094,067円	-35,933円	114,792円
90円	900,000円	136,485円	1,036,485円	-93,515円	108,750円
85円	850,000円	128,902円	978,902円	-151,098円	102,708円
80円	800,000円	121,320円	921,320円	-208,680円	96,667円

(注) 上表は元利金合計を上記為替レートで円に転換した場合の円ベースにおけるキャッシュフローのシミュレーションです。

※ 上表内、(ご参考)に表示している源泉徴収後の受取利金については、税率20.315%で計算しております。

この場合の為替の損益分岐点のめやすは約98.13円(買付時より**約14.87円**の円高)となります。

利金、償還差損益等に関する課税および為替手数料等は考慮しておりません。

本債券は払込金、利金、償還金とも米ドル建です。証券投資に関する最終決定は、商品内容を十分にご理解の上でお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。くわしくは、三井住友銀行本支店までお問合せください。